

第16回公安委員会定例会開催状況

1 開催日時

令和4年6月23日（木）13時30分～16時45分

2 決裁事項

(1) 免許の取消し等

警察本部から、免許の取消し事案及び欠格期間等の処分について報告を受け、決裁した。

(2) 警察署協議会委員の交替

警察本部から、警察署協議会委員の交替について報告を受け、決裁した。

(3) 苦情の調査結果

警察本部から、苦情の調査結果について報告を受け、決裁した。

(4) 犯罪被害者等給付金支給裁定

警察本部から、犯罪被害者等給付金支給裁定について報告を受け、決裁した。

(5) 審査請求の裁決

警察本部から、審査請求の裁決について報告を受け、決裁した。

(6) 令和4年度留置施設視察委員会委員の任命

警察本部から、令和4年度留置施設視察委員会委員の任命について報告を受け、決裁した。

(7) 特定抗争指定暴力団等の指定に係る期限の延長

警察本部から、特定抗争指定暴力団等の指定に係る期限の延長について報告を受け、決裁した。

(8) 警察職員の援助要求

警察本部から、警察職員の援助要求について報告を受け、決裁した。

3 報告事項

(1) 令和3年度留置施設視察委員会の視察結果等

警察本部から、

- 留置施設視察委員会は、刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律に基づき、留置施設の運営状況について透明性を高め、被留置者の適正な処遇を確保するため、警察本部に設置される第三者機関で、本県の留置施設視察委員会は委員4名で構成されている

- 令和3年度中は、各委員に11留置施設を視察いただいたもので、委員から留置施設における感染症対策の継続実施等について意見を受け、各種対策を講じた

○ 令和4年度第1回留置施設視察委員会については、7月4日（月）に開催予定である
旨、報告を受けた。

委員が、

「留置施設における感染症対策については継続して取り組んでいただきたい」
旨、発言した。

(2) 令和4年度県下通信指令・無線通話技能競技大会の開催

警察本部から、

○ 本大会は、事件・事故の発生に際し、組織的かつ効率的な初動警察活動を行うため、警察署の無線通話技能の強化と現場警察官の事案対応能力の向上を目的に開催するものである

○ 7月6日（水）、警察本部庁舎において決勝大会を開催する

旨、報告を受けた。

委員が、

「通信指令業務に関しては、いかに早く正確な情報を伝えるかが重要であるので、技能向上に向けて研鑽していただきたい」
旨、発言した。

(3) 犯罪抑止総合対策推進状況（令和4年5月末）

警察本部から、

○ 5月末現在の刑法犯認知件数は2,819件で、罪種別では、車上ねらいや強制わいせつ等が増加した一方、万引きや自転車盗等は減少した

○ 特殊詐欺の認知件数は80件、被害額は約1億7,150万円で、市役所職員をかたる還付金詐欺や預貯金詐欺を複数認知している

旨、報告を受けた。

委員が、

「新型コロナウイルスの感染拡大が収まり、人流が戻ると、犯罪も益々増加するのではと懸念している。引き続き、犯罪被害防止に向けて各種対策に取り組んでいただきたい」
旨、発言した。

(4) 防犯カメラ設置拡充に向けた広報啓発動画の製作等

警察本部から、

○ 地域の安全・安心確保に大きな役割を果たしている防犯カメラの設置拡充に向け、岡山県防犯設備業防犯協力会等と連携して動画及びチラシを製作した

○ 6月25日（土）、イオンモール岡山において動画の放映、防犯カメラ実機の展示、チラシ配布等を行い、広報啓発を図る

旨、報告を受けた。

委員が、

「防犯カメラの設置拡充に向け、実効ある広報の方法を是非検討していただきたい」
「自治会や町内会で防犯カメラを設置するには相当の予算が必要であり、自治体の補

助や支援がなければ困難であることから、特に市町村に対して支援事業を行うよう働き掛けていただきたい」旨、発言した。

- (5) 木下大サーカスの象を一日警察署長に委嘱
警察本部から、木下大サーカスの象を一日警察署長に委嘱する件について報告を受けた。
- (6) ストーカー規制法に基づく禁止命令等
警察本部から、ストーカー規制法に基づく禁止命令等について報告を受けた。
- (7) 警察舟艇、警察用航空機等合同水難救助訓練の実施
警察本部から、警察舟艇、警察用航空機等合同水難救助訓練の実施について報告を受けた。

4 次回公安委員会

令和4年7月7日（木）13時00分から開催予定